

持続可能な
インパクトを
生み出そう



持続可能なインパクトを生み出そう CREATE LASTING IMPACT

R I 会長 オラインカ・ハキーム・ババロラ 第2590地区ガバナー 宮田 彰久
第2693回例会 令和8年10月2日 2026-2027年度(第12号) 会報編集 真船禎紀

司 会
合 唱
米山奨学生
会長挨拶

福井陽子 SAA

君が代・奉仕の理想(SL 加藤会員)

ヴウ ティ フォン ミさん

相澤隆二会長



皆さん、こんにちは。本日の赤い羽根共同募金の募金活動は降雨のため中止になりました。次回ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

昨日はクラブサポートミーティングがZOOMであり、テーマが仲間を失う前にでした。会員増強委員会の渡邊委員長から退会防止のお話があり、その後、各クラブでの取り組みなどについてグループディスカッションが行われました。今月から地区大会に向けたキャラバンが始まります。私が担当するのは横浜西、横浜保土ヶ谷、横浜戸塚、横浜戸塚西の4ヶ所が担当で、日程も確定して、各クラブの例会に伺う予定になっています。

先週ですが、野毛山動物園に行ってきました。野毛山動物園ですが、来年の1月に一時閉園してリニューアルするということでした。横浜には3ヶ所動物園がありますが、野毛山動物園だけは入園料がタダですので、小さい子どもを連れた家族や散歩がてらに来る方も多いところですよ。

令和9年1月7日に休園ということで、すでに一部の動物は別の動物園に移動していないこともありましたが、すでに一部の建物は改修が終わっていることもあって、全部の建物を改修するのでは

ないため、残る動物もいるようです。とはいえ一度休園することから、リニューアル前のイベントなどがあり、今だけのものというのがいくつかありました。

再開園は令和11年予定ということですので、その時には再び行ってみようと思っています。

幹事報告 花上哲也幹事

皆さま、こんにちは。幹事報告させていただきます。

ガバナー事務所からの連絡

1. 『RLI パートⅡ開催』の案内が届いています。

日時：11月3日(火・祝) 9:00~17:00

場所：川崎市総合自治会館

2. 『ロータリー希望の風「風の便り」142号』が届いています。

3. 『メジャードナー顕彰午餐会』の案内が届いています。

※『令和8年度瀬谷フェスティバルの中止について』が届いています。

10月18日(日)に開催予定だった瀬谷フェスティバルは中止となりました。

※地区グローバル補助金奨学生の鈴木聡美さんより、『四半期報告書最終号』が届いています。

※本日もお弁当を届けていただいた、たまごcaféごはんさんが開店10周年を迎えたとのお便りが届きました。

恵送を受けた週報 新横浜 RC

出席報告 佐藤圭吾出席リーダー

会員総数	出席会員	欠席会員	今回出席率	前々回修正率
24名	23名	0名	100%	100%

第2590地区横浜瀬谷ロータリークラブ 2026~2027

会 長 相澤 隆二
幹 事 花上 哲也
例会日 毎週金曜日
点 鐘 12時30分

会長エレクト 植田 信哉
会報委員長 真船 禎紀

〔例会場〕横浜市瀬谷区二ツ橋町309-1
(eモール2F 会議室)

〔事務所〕横浜市瀬谷区二ツ橋町309-1
(eモール2F)

例会のお知らせ

横浜旭 RC、横浜あざみ RC、
神奈川東 RC

ニコニコ BOX 山内敏行親睦活動リーダー

柳沼芳光会員 皆さん、本日の卓話は正見さんの講話です。年齢だけでなく経験も積み重ねている先輩です。私たち若輩者には到底たどり着けない境地におられます。その貴重なお話を聞ける喜びで、思わずニコニコを入れさせていただきました。私は所用があり拝聴できませんがどうか皆さま、途中で眠らないようによろしく願いいたします。

ニコニコ会計報告

ニコニコ 1 件 1,000 円 累計 3,160,405 円

委員会報告

研修委員会 鈴木典子委員

～奉仕活動について～



今年度は例会の隙間時間に時々研修を行っていきたくて考えています。第1回目は

奉仕活動についてです。この場で何かを決めたり、覚えたりするのではなく、テーマごとに色々な意見の交換をしていければと思っています。クラブには3つの重要な基盤があり、そのひとつが「奉仕活動基盤」です。他クラブでは海外支援の奉仕活動や、地域の施設への奉仕活動などを行っているようです。瀬谷クラブでの今までの活動について先輩方教えてください。また、これからの活動についての意見をいただけますか。色々なご意見ありがとうございました。継続できる奉仕活動について、別の機会に話し合いができるとよいと思います。

<ミさんより>



最近は秋らしくなり、就職活動に取り組んでいます。さまざまな会社を

調べる中で、大きな会社を見ると「自分にできるのかな」と不安や緊張を感じることがあります。また、人とのコミュニケーションや接し方について、まだ勉強することが多いと感じています。大学では、勉強や就職活動と並行して留学生委員会の活

動にも取り組んでおり、現在は委員長としてメンバーをまとめています。活動を進める中で、周りの人が動きやすい環境をどう作るかなど、リーダーシップについて考えることも増えました。来年は後輩に活動を引き継ぐため、今後も少しずつ学んでいきたいと思います。

今月は、就職活動と委員会活動を通して、いろいろなことを考える機会が多くありました。来月も一つひとつ経験を重ねながら、少しずつ頑張りたいと思います。

お話を聞いていただき、ありがとうございました。

会員卓話

相澤正見会員

～阿久和の歴史について～

本日は私が阿久和で聞いた話や子どもの頃に見たり体験したことを交えながら『昔の阿久和』についてお話したいと思います。

当時の阿久和は今とは大きく違い、田んぼが広がるのどかな地域でした。阿久和川が流れ、田んぼに水を引いていました。川にはホタルも飛んでいて、私自身も実際に見た記憶があります。夜になると星や月もはっきり見え、今では想像できないほどの田舎でした。

私たちの頃には幼稚園もなく、周辺には7～8軒ほどの家しかありませんでした。正月やお盆の時にしか新しい服を買ってもらえず、遠足には所謂『余所行きの服』を着ていくのが楽しみでした。

子どもの頃はかくれんぼやチャンバラなど近所の友達と外で遊んでいました。

また、阿久和には昔からの地名や呼び名があり、地域にはさまざまな言い伝えも残っています。私が小学生の頃に実際に見た場所についても、「お玉が入っている」「戦争の頃に弾が入っていた」など、いろいろな話を地域の方から聞きました。どこまでが事実なのか分からないものもありますが、そうした話も含めて、昔の阿久和の記憶として今に伝わっています。

さらに、私たちが青年だった頃には、仲間と青年団をつくり、地域で活動していたことも思い出しました。当時は今のように地域の活動が整っていたわけではありませんが、若い者同士で集まり、地域のことを考えながら活動していました。

こうして昔を振り返ると、阿久和の風景も暮らしも大きく変わりましたが、地域の中で人と人がつながり、子どもたちが仲間と遊び、若者が地域のために活動するということは、今も昔も大切なことなのだと感じます。